



昭和56年(1981)

3/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



交通安全を願って

国道 376号線下庄方附近と、県道中山徳地線古森附近の2か所に、道行く人や車の交通安全を願って、お地藏さんが建立されました。

このお地藏さんは、交通安全協会徳地支部が建立したもので、2月16日、関係者によって開眼の行事が行われました。4月6日からは春の交通安全健民運動も始まりますが、町民の皆さんもどうか交通ルールをよく守り、無事故、無違反で過していただきたいものです。(写真は古森での開眼行事)

主な内容

- ②……………新町長・町議員決まる
- ③……………交通災害共済に加入しよう
- ④……………医療と保険税(国保だより)・国民年金だより
- ⑤……………生涯学習に励む(社教だより)
- ⑥……………入学をひかえて(新入生をもつ親の心得)
- ⑦……………写真だより
- ⑧……………春先きは山火事にご注意を・雇用相談室の状況
環境美化・環境保全運動に積極的に参加しよう
- ⑨⑩……………お知らせ・文芸など

新町長・町議員決まる

投票率前回を大幅に上回る



無所属

渡辺 哲夫氏
大字上村1,798
65歳

徳地町議会議員



無所属

井上 平司氏
大字上村1,979
51歳

徳地町長

町民の関心の的であった、徳地町長及び徳地町議会議員補欠選挙は、三月一日午前七時から町内十九の投票所で行った。投票が開始され、午後六時締め切られましたが、各投票所の投票率は山畑投票所の九三・七八%を最高に平均投票率九〇・六五%と町民のこの選挙に対する関心の高さがうかがわれました。

また、開票は堀中学校体育館で午後七時三十分から即日開票され

投票所別投票者数及び投票率

投票区	当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
御所野	80	95	175	66	89	155	82.50	93.68	88.57
小古祖	146	170	316	124	153	277	84.93	90.00	87.66
堀	675	766	1,441	599	685	1,284	88.74	89.43	89.10
伊賀地	308	337	645	263	290	553	85.39	86.05	85.74
岸見	244	267	511	220	243	463	90.16	91.01	90.61
上村	221	246	467	202	232	434	91.40	94.31	92.93
島地	441	482	923	401	440	841	90.93	91.29	91.12
藤木	131	133	264	116	122	238	88.55	91.73	90.15
山畑	114	127	241	106	120	226	92.98	94.49	93.78
鯖河内	146	159	305	135	138	273	92.47	86.79	89.51
串	169	189	358	155	169	324	91.72	89.42	90.50
八坂	415	483	898	389	442	831	93.73	91.51	92.54
三谷	160	164	324	144	146	290	90.00	89.02	89.51
船路	427	447	874	397	418	815	92.97	93.51	93.25
引谷	150	165	315	145	147	292	96.67	89.09	92.70
野谷	68	67	135	61	65	126	89.71	97.01	93.33
釣山	107	121	228	100	109	209	93.46	90.08	91.67
柚木	76	80	156	71	75	146	93.42	93.75	93.59
河内	128	142	270	115	127	242	89.84	89.44	89.63
計	4,206	4,640	8,846	3,809	4,210	8,019	90.56	90.73	90.65

これからの四年間、町政を担う新町長及び議員(残任期二年)が誕生しました。

選挙の結果は次のとおりです。

◎徳地町長選挙
当 井上 平司氏四、二六五票
次 渡辺 博忠氏三、五六六票
福田 秀一氏 一一六票

◎徳地町議会議員補欠選挙
当 渡辺 哲夫氏三、一〇〇票
次 森田 芳男氏二、三五五票
小林喜三蔵氏二、二〇七票

◎開票状況
選挙人名簿登録者数 八、九一九人
当日有権者数 八、八四六人
有効投票者数 八、四四六票
徳地町長選挙 七、九四七票
徳地町議会議員補欠選挙 七、六六二票

投票総数 三五六票
徳地町長選挙 八、〇一九票
徳地町議会議員補欠選挙 八、〇一八票
(持ち帰り一票)



投

交通災害共済に加入しよう

～見舞金最高を100万円にアップ～



共済見舞金

等級	災害の程度	金額
1等級	死亡	1,000,000円
2等級	360日以上360日未満の治療を要する傷害	230,000
3等級	300日以上360日未満の治療を要する傷害	180,000
4等級	240日以上300日未満の治療を要する傷害	140,000
5等級	180日以上240日未満の治療を要する傷害	105,000
6等級	130日以上180日未満の治療を要する傷害	80,000
7等級	90日以上130日未満の治療を要する傷害	65,000
8等級	75日以上90日未満の治療を要する傷害	50,000
9等級	60日以上75日未満の治療を要する傷害	40,000
10等級	45日以上60日未満の治療を要する傷害	32,000
11等級	30日以上45日未満の治療を要する傷害	23,000
12等級	21日以上30日未満の治療を要する傷害	16,000
13等級	14日以上21日未満の治療を要する傷害	13,000
14等級	7日以上14日未満の治療を要する傷害	10,000
15等級	7日未満の治療を要する傷害	7,000

(備考) 頭部損傷(いわゆる「むち打ち損傷」)については、原則として8等級を限度として支給し、90日を越えてなお引続いて治療が行われている場合は、6等級を限度として支給する。

昭和五十五年二月から昭和五十六年一月までに、徳地町で取り扱った交通災害共済は、見舞金支給者三十人、支給総額は三百六十八万円となっております。

最近では、中国自動車道や幹線道路の整備によって、町内の交通事故も多発しており、昨年同期から比較しますと、見舞金支給対象者が三十三%増、支給額では四十四%増となっております。しかも、死亡事故など重大事故が、増加の傾向となっております。

しかし、ここが上がっている数字は、徳地町交通災害共済に加入している人のみですから、このほかに、町内外で交通事故に遭われた人は、実際にはもっと多くなることと思われれます。

万一に備えて家族全員が、交通災害共済に加入されるようおすすめてします。

交通災害共済のあらまし

◎共済期間
昭和五十六年四月から翌年三月三十一日まで

◎共済掛金
年間一人 五百円、ただし、中学生(昭和四十一年四月二日以降に生れた者、同日以前に生れた者で中学生である者を含む)以下の子供及び七十歳(明治四十四年四月一日以前に生れた者)以上のお年寄りについては、年間一人 三百円

◎加入資格
徳地町に住民登録又は外国人登録をされている人。ただし、

交通災害共済見舞金等級別支給状況

(55.2~56.1)

地区	等級															計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
出雲	1	1				2			1		2	1	1			9
八坂	1					1			1			3	1	1		8
島地	1				1		1						①	1		5
柚野						3			1			1				5
串												1	1	1		3
計	3	1			1	6	1		3		2	6	4	3		30

注 ○は等級が上ったため差額支給をしたもの

徳地町交通災害共済加入者数

(55年度)

区分	出雲	八坂	島地	柚野	串	合計
500円	大人 1,633	1,317	926	424	430	4,730
300円	子供 468	319	248	84	90	1,209
	老人 265	176	138	62	68	709
合計	2,366	1,812	1,312	570	588	6,648

◎提出するもの
交通事故証明書 一通

加入者が交通災害を受けた場合

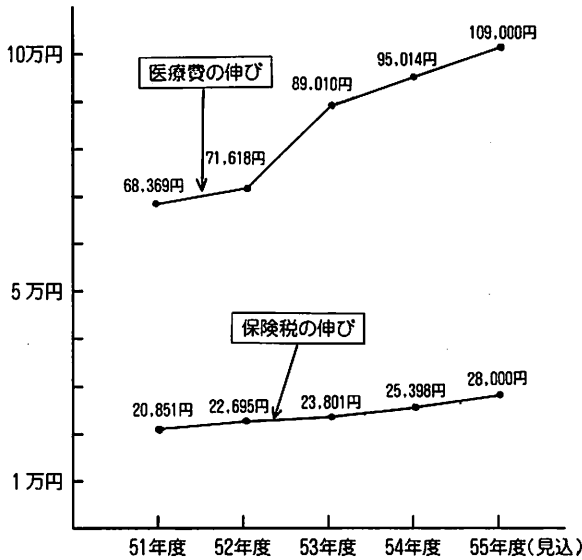
医師の診断書 一通
見舞金の請求書 一通
死亡の場合は、死体検案書、戸籍(除籍)謄本 各一通
◎共済見舞金の請求期間
交通事故により災害を受けた日から二年とします。

交通災害共済では、無免許運転や飲酒(酒気帯び)運転などによる交通事故については、見舞金を支給しない場合があります。

交通事故に遭ったり、事故を起した場合(自転車での転倒事故など自損事故)交通事故証明書が必要となります。必ず警察へ届出をしてください。

その他、交通災害共済についてのくわしいことは、徳地町役場総務課行政係(有線二二五二)又は各支所へお尋ねください。

徳地町国保の1人当り医療費と保険税



国保だより

医療費と保険税

現在、徳地町の国民健康保険は、毎月医療費として約三、二〇〇万円を支払っています。

この医療費は、皆さんが医者さんにかかられるたびに支払われる薬代などのうち三割を皆さんが負担され、残りの七割を、皆さんの納められた国民健康保険税の中から町が支払っているものです。ですから医療費の節約は、国民健康保険税の上がるのを防ぐことにもなります。

しかし医療費自体、物価の上昇

や医療・薬の進歩による高額化など色々な要素によっても上昇します。そこでなるべく医療費を安くするために皆さんへ、医療費の節約をお願いする訳です。

◎来年度は保険税が上がります
来年度は医療費の改定にともなう、徳地町の国民健康保険の医療費の支払額が推定ですが一か月三、七〇〇万円となります。五十五年の医療費支払額は一か月約三、二〇〇万円ですから、約五〇

〇万円の増加となり、その増えた分の一部を被保険者である皆さんに負担していただくこととなります。

◎医療費の節約はこうして

このように増え続ける医療費に合せて、保険税を値上げしたのでは、皆さんの負担が大きくなり大変なことです。

医療費の増える原因は、物価や人件費の値上りによるほか、次のようなことが考えられます。

- ① 老人の増加と無料化による受診の上昇
- ② 医学や薬学の進歩による高額化
- ③ 成人病など病人の増加
- ④ 健康を守らず医者をたよる
- ⑤ 同一病名で、多数の医者にか

国民年金だより

保険料は前納てきます

国民年金の保険料の前納制度をご存知ですか。

この制度は、一定期間の保険料を前もって納めれば保険料の額が割引されるものです。

「納め忘れの防止のためにまとめて納めておきたい。」という人や「そのつど納めるのは面倒だ。」という人は、ぜひ有利なこの制度をご利用ください。

金額や手続きなど、詳しいことは、町役場年金係(有五九三二)へお尋ねください。

かる……など

とにかく、医者にかかる機会が多ければ多いほど、自分だけでなく、他人の保険税にもはね返ってきます。そこで町や皆さんが一緒に頑張って、医療費がなぜ増えるのかをよく理解し、限られた財源の中で適切な使い方をした方が、最も節約のために「プラス」になるのではないかと思います。

◎被保険者証の検認があります

国民健康保険被保険者証の有効期間が、三月三十一日となっております。

次の日程で検認を行いますので各部落会長さんへ、地区指定日の前日までに、被保険者証をご提出ください。

なお、検認を受けていない被保

◎四月から、四、五〇〇円 国民年金の保険料

国民年金の保険料は、本年四月から一か月四、五〇〇円に変わります。

保険料の納付は、老後の生活保障のための第一歩となるものです。あなた自身のために、保険料は明日とはいわず早めに納めましょう。なお、付加保険料は四〇〇円です。変わります。

国民年金保険料納付状況

(55.10月末日)

区分	納付対象月数	納付済月数	納付率
54年10月末現在	19,375 月	19,689 月	101.6 %
55年10月末現在	18,857	19,675	104.3
前年対比	- 518	- 14	2.7

◎納付率が100%を越えているのは、割引前納で1年分を先に納めた人があるなどの理由によるものです。

被保険者証検印日程

日 (曜)	時 間	場 所
3月27日(金)	9時30分～11時	柚野支所 (柚野地区)
	13時 ～ 15時	八坂支所 (八坂地区)
3月30日(月)	9時30分～11時	甲 支所 (甲 地区)
	13時 ～ 15時	島地支所 (島地地区)
3月31日(火)	9時30分～15時	本庁国保係(出雲地区)

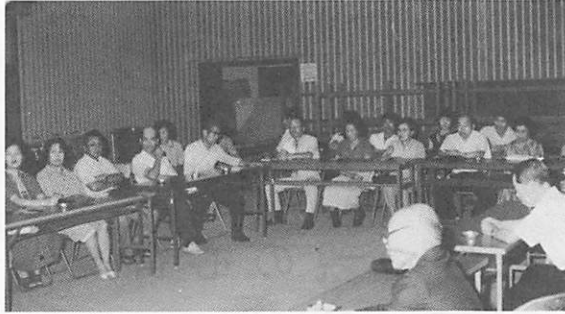
険者証は、四月一日以降は無効となりますのでご注意ください。

社教だより

生涯学習に励む

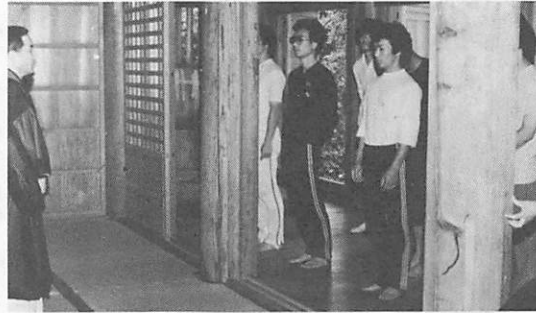
55年度の活動から

昭和五十五年度も残りわずかなりました。多くの方々の自主的な参加によって、今年度の学級・講座も終了を迎えました。学習された、それぞれの分野を生活の中に生かして活躍されることを祈っております。



成人大学講座

町長を囲んで町政の勉強。五十五年度は八坂公民館で、五回にわたって行われました。



青年教室

薬師堂での座禅を終って

五十五年六月一日、県社会教育課の佐々木亨主事を講師に迎え、開講式を行った。その後、教室生で自主的に学習課題を決定し、現代に生きる地域青年としての資質の向上にとめると同時に、学級生相互の親睦をはかった。しかし参加者がすべて青年団員だったので来年度はもっと一般青年の参加を期待したい。

家庭教育学級

幼児学級でのビデオどり

青少年の健全育成は、今大きな課題となっています。それだけに家庭教育は重要です。家庭教育は、子どもの生活の全領域を範囲とし、子どもの日常生活の基本的習慣形成からはじまり情操的宗教的心情の育成、家族の人間関係などまでを含みます。愛情・信頼・奉仕・協力・責任などの共同生活のあり方を教えるために、幼・小・中学校、保護者の皆さんが熱心に学ばれました。



高齢者教室

老後生活の理想像を求めて

高齢者みずからが健康と安全にとめ、新しい時代に即した教養文化を身につけ、家庭や社会に貢献することにより明るく楽しい人生を送るために、種々の学習課題をもった教室が開かれました。



婦人学級

計画と反省が大切

社会変ぼうがはげしい時代ともなれば、婦人の学習はますます重要となつてまいります。婦人のおかれた立場には

①一家の主婦としての立場

②妻としての立場

③母としての立場

④社会人としての立場

⑤働く婦人としての立場

があります。これらの立場を立派に果すことによつてよりよい家庭や社会をつくります。それにはその地域の婦人が協力して学習し適切な処理のしかたを身につけることが必要です。そのために婦人学級に参加して学びましょう。



来年度は、一層公民館活動を充実する計画です。気軽に学習の場に参加しましょう。

学校だより

入学をひかえて

～ 新入生をもつ親の心得～



きんちょうの顔がならぶ

(昭和55年度新入生
中央小学校で写す)

親にとって、我が子が小学校に入学する時ほどうれいしいものはありません。しかし、喜びのあまり必要以上のものを買って与えるということは慎まなければなりません。物品の準備よりは心の準備を整えておくことが大事です。

そこで、新入生をもつ親が入学式を迎えるまでに心がけるべきことをいくつかあげてみましょう。

- 朝起きること、用便、身じたくが自分でできるようにしておきましょう。
- 親の手を借りないで、きげんよく起きられ、自分で用便、身じたくができるようにしつけておくことが大切です。
- 通学する道をよく知らせておきましょう。

入学に際して、一番心配なこと

は交通事故です。自分が通う道はどこに横断歩道があり、どこに信号機があるか、どこが危険か、学校まで何分かかるか、一度親子で一緒に歩いて確かめておくことが大切です。

また、各学校では新入児仮入学を行い、交通安全について指導をするように計画されています。この機会に親子で正しい交通ルールを十分に学んでほしいものです。

- 自分の名前が人前ではっきり言えるようにしておきましょう。
- 「はい」という返事ができるようにしておきましょう。

入学当初、子どもの名前を呼んでも首を縦にふるだけであったり「うん」というだけの子どもが多いと聞きます。

自分の名前をはっきり言うこと

は集団の中での自分の存在を主張する、いわゆる自己実現の出発です。また、「はい」という気持ちのよい返事ができたときはしっかりとほめるようにしてほしいものです。

- 「学校は楽しいところ」という気持ちを持たせるようにしましょう。

入学前にはどの子どもも学校に對して何らかの不安感を持っているものです。そこで、「学校に行く」とむずかしい勉強があるよ」とか「そんなことをすると先生に叱られるよ」とか言うことは禁句です。

折りにふれ、学校は友達もたくさんいて楽しいところといった話をしてやり、学校に対する不安感や緊張感を取り除いて、期待感

を持たせるようにしていくことが親の務めといえましょう。

よく「うちの子は字をいくらおぼえた」とか「数字が百までかけるようになった」といったことが親同志の話題となりますが、これは入学してから学校で学ぶことです。入学前に何をしつけておけばよいかということもたえず念頭において、我が子の入学に対する心構えをつくられるようお願いいたします。



かがやかしい一年間の歩み

受賞の記録 (県段階のもの)

- 中央小学校.....県科学展 準健康優良校
- 串 小学校.....学校給食 八坂小学校.....準健康優良校
- 柚木小学校.....学校安全
- 島地中学校.....準健康優良校 (調理員 倉岡タカノ)
- 串 中学校.....よい歯の学校 統計コンクール



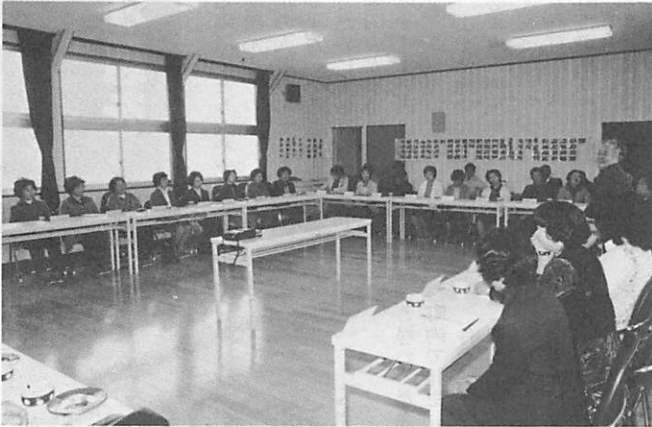
▲新築された徳地町林業センター



林業センターで婦人林業教室閉講式

新築なった徳地町林業センター（大字堀字閃）で、1月30日、婦人林業教室の閉講式が行われました。

閉講式では、8ミリ映写や研修した一年間を振り返り替えての座談会などがあり、研修生の中には「今まで山のことに口を出しても、おとうさん（主人のこと）など全々受けつけてもらえなかったが、この研修に出てからは、おとうさんが私の言うことを聞いてくれるようになった。」など研修の成果を発表し、座談会の修了証書などを受けたのち、林業センター前庭で記念植樹（きんもくせい）をし婦人林業教室を閉講しました。



▲婦人林業教室閉講式で座談会

▼林業センター前庭で記念植樹（きんもくせい）



▲武道練成会冬期大会



武道練成会

冬季大会

二月十一日堀中学校体育館で、武道練成会冬季大会が開催され、町内の青少年、一般約百二十人が集い腕を競いました。結果は次のとおりです。

■参加者数

中学校 七十人
高校 三十人
一般 二十人

■団体の部

中学校男子 一位 柚野A
二位 八坂A
中学校女子 一位 柚野A
二位 島地B
一位 佐波高A
二位 佐波高A

■個人の部

中学校男子一年 一位 堀中 三輪 環
二位 島地中 宇佐川勝紀
中学校男子二年 一位 柚野中 松村克久
二位 堀中 中川由樹
中学校女子 一位 島地中 藤井志保美
二位 柚野中 伊藤加代子
高校一般男子 一位 八坂 河村和男
二位 島地 尾上信二
高校一般女子 一位 佐波高 三戸昌子
二位 佐波高 齊藤貴子

春先きは 山火事にご注意を

最近、県下各地で春先きになる
と山火事が多発します。これは、
初冬から春先きにかけて特に空気
が乾燥するからですが、やはり、
山火事の原因となるものは山に入
る人たちの不注意によるものがほ
とんどです。

- 一、たき火の後始末の不完全な
もの
- 二、タバコの吸いながらやマッチを
完全に消さないで捨てるもの
- 三、強風又は乾燥時に枯れ草など

のある場所でたき火やマッチな
どを使用するもの

- 四、子供の火遊びによるもの
などですが、恐ろしい山火事を
防止するためにもお互いが注意し
あい、全国山火事予防統一標語で
ある「燃やすまい山は緑に萌える
もの」を実践したいものです。
- また、山や林地で火を燃やすと
きは、必ず火入許可を受けてから
にしてください。
- 火入れ許可等についての詳しい
ことは町役場林務課(五三二六二)

へお尋ねください。

◎町内で発生した山火事

件数 一件(昭和五十五年)
原因 タバコの投げ捨てによ
るもの
焼失面積及び損害額
二十アール 十七万円



雇用相談室の状況

求人求職状況

(56年1月分)

職種別	男		女	
	求人	求職	求人	求職
事務	6	(4) 22	41	(4) 83
技能者	70	(4) 34	23	(2) 16
運転手	56	(1) 30	44	(2) 16
営業	60	(1) 12	44	42
単純労働	132	(9) 66	14	(1) 23
その他	22	12		
計	346	(19) 176	計	166 (9) 180

(注) ()内は徳地町内分で内数である。

環境美化・環境保全運動に 積極的に参加しよう

徳地町環境衛生推進協議会長 原田春雄(寄稿)

朝日新聞の社説の表題に「登
山が栄えて山はほろびる」とあ
りましたが、誠に残念ですが事
実です。

近年、我が国の経済の高度成
長は一般市民の生活の向上や、
豊かな暮らしをもたらしました
が、その反面、家庭廃棄物やそ
の他各種の廃棄物を多量に生じ、
自動車の増加と相まって、廃棄
物の一部は河川・みぞ・空地や

道路わきに不法投棄されるもの
もあり、私たちを取り巻く生活
環境は著しく汚染されてまいり
ました。

先祖より受継いできた、きれ
いで美しい郷土の山河は失われ
つつあり、この状態がこのまれ
続くとすれば考えるだに未恐ろ
しくなります。これを救う道は
地域住民一人一人の自覚以外に
方法はありません。

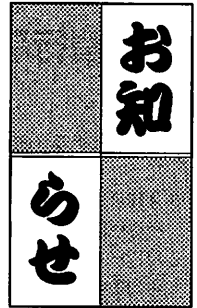
全国大半の市町村には、住民
の手による環境衛生組織があつ
て、それぞれ、その地域の清掃
美化、環境保全に努力していま
す。近くは、防府市には県下一
の防府市環境衛生推進協議会の
組織があつて、全市二百数十の
全自治会が加盟し、市の清掃美
化、環境保全運動の推進及び佐
波川の清掃を積極的に実践推進
し、また、保健衛生・健康づく
り運動にも取り組んでいます。

三月二日に徳地町環境衛生推進
協議会の設立総会を開催し、昭
和五十五年四月一日より正式に
発足したような次第です。

ところで、現在の活動状況は
防府市環境衛生推進協議会と連
携して、佐波川のいっせい清掃
や健康づくり運動等を共催し、
また、山口県環境衛生連合会に
加入して、研修会や各種大会、
吉佐地区ブロック会議等にも積
極的に参加し、時代におくれな
いように研修に努めています。

更に、県環境衛生連合会を通し
て全国地区衛生組織連合会のさ
ん加にも入っています。しかし、
宣伝活動が不十分で、残念なが
ら全町一六三部落中、三五部落
が加入している状況であります。
今後はP・R(宣伝活動)を活
発に行い、皆様方のご理解とご
協力を得まして全部落が加入し
ていただき、全町一丸となって
清掃美化・環境保全運動を積極
的に推進し、更に進んで、保健
衛生・健康づくり運動を展開し
他町村に比べて数多い成人病の
減少に微力をつくしたいと存じ
ます。

県下第一の清流で、ほたるの
飛びかう佐波川を擁する山紫水
明の地、我が徳地町を、健康で
明るい環境にしたいと念願し、
皆様方のご理解とご協力をお願
い申し上げます。



山口県身体障害者 福祉センター 入所生募集

募集人員 三十人
募集期間 入所随時
応募資格 介護を必要としない肢
体不自由者で身障手帳の
交付を受け、義務教育を

職業訓練生募集

山口県立西部高等職業訓練校

- ◎受付期限 三月二十日(金)
- ◎面接日時 三月二十五日(水) 十時から
- ◎職種及び募集定員(別表一)
- ◎問い合わせ
 - ・山口県立西部高等職業訓練校
 - 下関市千鳥ヶ丘町一―一
 - ・山口公共職業安定所
 - 山口市本町二丁目三―二
- ◎その他
 - ・雇用保険受給者については、訓練修了まで給付が延長されるほか、受講手当・通所手当等が

(別表1)

訓練科目	募集定員		訓練期間		訓練内容
	養成	能関	養成	能関	
建築科	30人	20人	1年	6ヵ月	木造家屋の建築作業
左官科	20	30	1年	6ヵ月	左官・タイル張り・ブロック積作業
電子機器科	20		1年		ラジオ・テレビ・家電製品等の調整修理作業
商業事務科	20		1年		簿記・和文タイプ・珠算等の実務作業
設備工芸科	20		1年		冷凍空調機器の調整修理及びガス・水道・冷暖房等の配管作業
自動車整備科	40		1年		エンジン・シャシ・車体等自動車全般の整備作業
木工科	20	10	1年	1年	家具・建具の製作作業
建築製図科	30		1年		建築物の設計及び各部詳細図の製図作業

注)「養成」は、主として新規学校卒業生及び若年職転入者を対象とし「能関」は、その他の職転入者を対象とする。

支給されます。
・授業料は無料ですが入校時に教科書・作業服等の代金として三万円程度必要とします。

日時 四月一日(水)

表示登記の 無料相談

修了している者
入所期間 一年(必要に応じ延長)
訓練科目 機能回復訓練科(リハビリ) 印章・印刷科、タ
イプ科、洋服科、洋裁科、
和裁科、編物科、自動車
操作科(入所期間二ヵ月)
申し込み(問い合わせ)
徳地町役場町民課民生第一係
(有五九四一)へ申し込み又は、
問い合わせください。

九時から十五時まで
場所 徳山市岐山通一丁目
山口地方事務局徳山支所
山口市駅通二―九一―五
山口県土地家屋調査士会
防府市緑町一―九一―
防府市福祉会館

相談内容

土地：分筆・合筆・地目変更・
地積更生等
建物：新築・増築・滅失・分割
・区分等
詳しいことは、山口県土地家屋
調査士会(電話山口二―五九七
五)又は、地元土地家屋調査士に
お尋ねください。



山口総合高等職業訓練校

- ◎募集職種 板金工十人・自動車整備科二十人・溶接科十人・木工科十人・事務科(女子)三十人
- ◎応募申し込み先及び締切日 申し込み先 各種公共職業安定所
- ◎入校日 締切日 三月十四日 四月八日
- ◎山口技能開発センター
- ◎募集職種(別表二)
- ◎応募申し込み先・問い合わせ 公共職業安定所でお尋ねください。

(別表2)

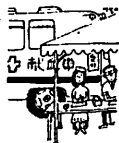
訓練科目	入所時期	募集定員	募集期間	訓練期間
板金科	4月	10人	56年2月1日～56年3月14日	1年
	1月	10人	11月1日～12月10日	〃
浴槽科	4月	10人	2月1日～3月14日	〃
	10月	10人	7月1日～9月16日	〃
機械科	10月	10人	7月1日～9月16日	〃
	4月	10人	2月1日～3月14日	〃
木工科	7月	10人	4月25日～6月16日	〃
	4月	20人	2月1日～3月14日	〃
自動車整備科	4月	20人	2月1日～3月14日	〃
	10月	20人	7月1日～9月16日	〃
事務科	4月	30人(女子のみ)	2月1日～3月14日	〃

燃えないゴミの 出し方が 変わります

これまでは、金属類(緑字の袋)と、ガラス・陶器・プラスチック類(赤字の袋)とは別々の袋で隔月に収集していましたが、昭和五十六年四月からは、一種類の袋にして(赤字の袋)毎月収集します。ただし、金属類(鉄くず・アルミ・空カン・鋳物類)と、その他(ガラス・陶器・プラスチック類)は分けて出してください。

献血にご協力ください

とき 3月31日(火)
ところ 徳地町役場前 9時から12時まで
ご多忙とは思いますが一人でも多く献血にご協力ください。なお献血手帳をお持ちの方はご持参ください。



4月から各種予防接種が

始まります

各種予防接種の内容(接種日時、対象、会場、注意事項など)を「広報とくち」に掲載します。対象の方はご留意ください。

